

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月13日

上場会社名 株式会社高松コンストラクショングループ
 コード番号 1762 URL <http://www.takamatsu-cg.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朴木 義雄
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 北村 明
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日 配当支払開始予定日 平成20年12月11日

上場取引所 東大

TEL 06-6303-8101

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	66,471	—	△658	—	△466	—	△484	—
20年3月期第2四半期	65,542	△8.3	343	△73.4	492	△61.6	221	△83.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	△12.97	—
20年3月期第2四半期	5.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	164,362	—	82,942	39.0	—	—	1,721.53	—
20年3月期	140,177	—	85,165	46.9	—	—	1,757.76	—

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 64,179百万円 20年3月期 65,765百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	9.00	—	16.00	25.00
21年3月期	—	9.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	194,000	13.9	5,100	25.0	5,500	22.7	2,700	12.6	72.42

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
新規 1社 (社名 みらい建設工業(株))(2)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他(2)をご覧ください。(3)四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無
(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他(3)をご覧ください。

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第2四半期	38,880,000株	20年3月期	38,880,000株
② 期末自己株式数	21年3月期第2四半期	1,599,269株	20年3月期	1,465,547株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第2四半期	37,358,169株	20年3月期第2四半期	37,532,337株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

1.平成20年5月19日に公表いたしました連結業績予想のうち、通期について本資料において修正しております。

2.本資料に記載されている連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項については、2ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

3.当連結会計年度から「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、原油および原材料価格の高騰により企業収益が悪化、米国サブプライムローン問題に端を発した世界的な金融不安により株価や為替相場にも混乱を招くなど、景気の先行きには後退懸念が強まっております。

建設業界におきましては、公共投資は引き続き減少傾向にあり、民間投資につきましても建設資材の高騰による企業収益の悪化や、金融市場の混乱等により、民間建設投資に一層の慎重さが見られるなど業界をとりまく環境は厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における売上高は、66,471百万円と当初予想(平成20年5月19日公表)を871百万円(1.3%)上回る実績となりました。損益面においては、営業損失が658百万円、経常損失が466百万円、四半期純損失が484百万円となりましたが、それぞれ当初予想を41百万円(5.9%)、233百万円

(33.4%)、215百万円(30.8%)改善いたしました。なお、当社グループの売上高は、通常の営業の形態として第4四半期に完成する工事の割合が大きく、業績に季節の変動要因があります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ24,184百万円増加し、164,362百万円となりました。

その主な理由は、連結子会社の増加により受取手形・完成工事未収入金等が増加したこと、および工事の進捗により未成工事支出金が増加したこと等です。

負債は、前連結会計年度末に比べ26,408百万円増加し、81,420百万円となりました。

その主な理由は、連結子会社の増加により支払手形・工事未払金等が増加したこと、および連結子会社の株式取得により負ののれんを4,459百万円計上したこと等です。

純資産は、期末配当の支払、その他有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末に比べ、2,223百万円減少し、82,942百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は39.0%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、下記のとおり修正を行っております。

詳細につきましては、本日付で公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	172,000	5,000	4,800	2,600
今回修正予想(B)	194,000	5,100	5,500	2,700
増減額(B-A)	22,000	100	700	100
増減率(%)	12.8	2.0	14.6	3.8
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	170,253	4,079	4,481	2,397

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

当社の連結子会社である青木あすなる建設株式会社が、平成20年9月10日にみらい建設工業株式会社と第三者割当増資引受契約を締結、払込手続を完了し、同社の株式を100%取得しました。取得後のみらい建設工業株式会社の資本金は2,500百万円となり、当社資本金の100分の10以上に相当するため、同社は当社の特定子会社となりました。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しく変動していないと認められる場合には、前連結会計年度末において算定した貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定する方法によっております。

②たな卸資産の評価方法

たな卸資産の収益性の低下による簿価切下げについては、収益性の低下が明らかなものについてのみ、正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産の減価償却費の算定方法については、連結会計年度にかかる減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

④繰延税金資産の回収可能性の判断

前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(会計処理の変更)

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成し、「建設業法施行規則」(建設省令第14号)に準じて記載しております。

② たな卸資産の評価方法については、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用しております。

これによる損益に及ぼす影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	36,178	36,937
受取手形・完成工事未収入金等	67,927	62,423
有価証券	20	20
販売用不動産	5,851	2,450
未成工事支出金	13,404	3,686
材料貯蔵品	435	396
繰延税金資産	1,182	1,334
その他	9,076	5,363
貸倒引当金	△365	△176
流動資産合計	133,710	112,436
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	3,184	3,153
機械・運搬具及び工具器具備品(純額)	710	483
船舶(純額)	945	1,057
土地	8,593	8,470
有形固定資産計	13,433	13,165
無形固定資産		
のれん	329	437
その他	187	166
無形固定資産計	517	604
投資その他の資産		
投資有価証券	7,427	6,944
投資不動産(純額)	588	621
繰延税金資産	3,966	3,952
その他	12,699	3,425
貸倒引当金	△7,980	△971
投資その他の資産計	16,700	13,971
固定資産合計	30,651	27,740
資産合計	164,362	140,177

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	34,315	27,728
短期借入金	4,410	1,410
1年内償還予定の社債	200	200
未払法人税等	326	1,308
未成工事受入金	17,083	7,103
賞与引当金	1,754	1,497
完成工事補償引当金	282	212
工事損失引当金	378	242
その他	5,189	4,335
流動負債合計	63,940	44,038
固定負債		
社債	150	200
長期借入金	151	261
再評価に係る繰延税金負債	423	426
繰延税金負債	56	68
退職給付引当金	10,215	8,161
船舶特別修繕引当金	52	40
負ののれん	4,459	—
その他	1,970	1,815
固定負債合計	17,479	10,973
負債合計	81,420	55,011
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	272	272
利益剰余金	63,557	64,640
自己株式	△2,670	△2,485
株主資本合計	66,159	67,427
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△293	39
繰延ヘッジ損益	—	△14
土地再評価差額金	△1,686	△1,686
評価・換算差額等合計	△1,979	△1,661
少数株主持分	18,762	19,400
純資産合計	82,942	85,165
負債純資産合計	164,362	140,177

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	
完成工事高	64,079
不動産事業売上高	2,391
売上高合計	66,471
売上原価	
完成工事原価	58,904
不動産事業売上原価	1,940
売上原価合計	60,845
売上総利益	
完成工事総利益	5,175
不動産事業総利益	450
売上総利益合計	5,625
販売費及び一般管理費	6,284
営業損失(△)	△658
営業外収益	
受取利息	35
受取配当金	93
負ののれん償却額	70
その他	78
営業外収益合計	277
営業外費用	
支払利息	67
その他	17
営業外費用合計	84
経常損失(△)	△466
特別利益	
前期損益修正益	32
固定資産売却益	88
関係会社株式交換益	274
その他	76
特別利益合計	472
特別損失	
投資有価証券評価損	105
その他	45
特別損失合計	151
税金等調整前四半期純損失(△)	△145
法人税、住民税及び事業税	269
法人税等調整額	211
法人税等合計	480
少数株主損失(△)	△141
四半期純損失(△)	△484

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成し、「建設業法施行規則」(建設省令第14号)に準じて記載しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

中間連結損益計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額(百万円)
I 売上高	
完成工事高	62,567
不動産事業売上高	2,975
売上高計	65,542
II 売上原価	
完成工事原価	56,419
不動産事業売上原価	2,484
売上原価計	58,903
売上総利益	
完成工事総利益	6,148
不動産事業総利益	491
売上総利益計	6,639
III 販売費及び一般管理費	6,295
営業利益	343
IV 営業外収益	
受取利息	44
受取配当金	63
負ののれん償却額	207
その他	46
営業外収益計	361
V 営業外費用	
支払利息	79
販売用不動産評価損	17
持分法による投資損失	98
その他	17
営業外費用計	212
経常利益	492
VI 特別利益	130
VII 特別損失	53
税金等調整前中間純利益	569
法人税、住民税及び事業税	270
法人税等調整額	64
少数株主利益	12
中間純利益	221

「参考」

四半期個別財務諸表

(1) 四半期個別貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	16,446	17,697
受取手形	242	750
完成工事未収入金	2,382	1,321
有価証券	20	20
販売用不動産	1,861	1,656
未成工事支出金	4,260	944
材料貯蔵品	3	3
繰延税金資産	338	340
その他	325	102
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	25,880	22,837
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,935	1,994
機械装置・車両運搬具	62	71
工具器具・備品	28	30
土地	4,390	4,390
有形固定資産計	6,417	6,486
無形固定資産	35	35
投資その他の資産		
投資有価証券	2,780	2,850
関係会社株式	4,465	4,431
関係会社長期貸付金	1,393	1,393
繰延税金資産	894	834
長期預金	500	500
その他	182	187
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産計	10,215	10,196
固定資産合計	16,667	16,718
資産合計	42,548	39,555

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	3,404	3,357
未払法人税等	31	900
未成工事受入金	5,569	1,711
賞与引当金	621	597
完成工事補償引当金	31	29
その他	386	396
流動負債合計	10,045	6,993
固定負債		
未払役員退職金	1,003	1,003
退職給付引当金	757	678
再評価に係る繰延税金負債	54	54
その他	90	92
固定負債合計	1,905	1,828
負債合計	11,951	8,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	272	272
利益剰余金	29,654	29,564
自己株式	△2,670	△2,485
株主資本合計	32,255	32,351
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	27	68
土地再評価差額金	△1,686	△1,686
評価・換算差額等合計	△1,659	△1,617
純資産合計	30,596	30,733
負債純資産合計	42,548	39,555

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則にもとづいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期個別損益計算書

科目	当第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	
完成工事高	9,673
不動産事業売上高	123
売上高計	9,797
売上原価	
完成工事原価	7,745
不動産事業売上原価	63
売上原価計	7,808
売上総利益	
完成工事総利益	1,928
不動産事業総利益	60
売上総利益計	1,988
販売費及び一般管理費	2,075
営業損失(△)	△86
営業外収益	
受取利息	20
受取配当金	828
その他	11
営業外収益計	859
営業外費用	
支払利息	43
その他	1
営業外費用計	45
経常利益	727
特別利益	—
特別損失	0
税引前四半期純利益	727
法人税、住民税及び事業税	69
法人税等調整額	△29
四半期純利益	687

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則にもとづいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

「参考」

受注高、売上高の状況

1. 連結

区分	前第2四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		当第2四半期 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)		増減		前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
受注高	建築工事	57,347	58.1	48,301	63.6	△9,046	△15.8	102,208	57.7
	土木工事	38,401	38.9	25,195	33.1	△13,205	△34.4	69,566	39.3
	建設事業計	95,749	97.0	73,497	96.7	△22,251	△23.2	171,774	97.0
	不動産事業	2,927	3.0	2,491	3.3	△436	△14.9	5,281	3.0
	合計	98,677	100.0	75,989	100.0	△22,687	△23.0	177,056	100.0
売上高	建築工事	33,604	51.3	36,403	54.8	2,798	8.3	94,575	55.6
	土木工事	28,962	44.2	27,676	41.6	△1,286	△4.4	70,359	41.3
	建設事業計	62,567	95.5	64,079	96.4	1,512	2.4	164,935	96.9
	不動産事業	2,975	4.5	2,391	3.6	△583	△19.6	5,318	3.1
	合計	65,542	100.0	66,471	100.0	928	1.4	170,253	100.0

2. 個別

区分	前第2四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		当第2四半期 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)		増減		前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
受注高	建築工事	24,288	96.2	20,918	99.4	△3,369	△13.9	41,698	97.5
	土木工事	—	—	—	—	—	—	—	—
	建設事業計	24,288	96.2	20,918	99.4	△3,369	△13.9	41,698	97.5
	不動産事業	949	3.8	123	0.6	△825	△86.9	1,075	2.5
	合計	25,237	100.0	21,042	100.0	△4,194	△16.6	42,773	100.0
売上高	建築工事	9,960	91.3	9,673	98.7	△286	△2.9	31,143	96.7
	土木工事	—	—	—	—	—	—	—	—
	建設事業計	9,960	91.3	9,673	98.7	△286	△2.9	31,143	96.7
	不動産事業	949	8.7	123	1.3	△825	△86.9	1,075	3.3
	合計	10,910	100.0	9,797	100.0	△1,112	△10.2	32,218	100.0